

5 全学共通科目一覧表(機械システム工学科) (電気電子工学科)

問合せ先 教務課：名古屋 5号館1F

学年	1年	2年	3年	4年	卒業要件 (34単位)
系 科目群	科目名(単位)	科目名(単位)	科目名(単位)	科目名(単位)	
ゼミ	基礎ゼミ(2)				2単位
	教養テーマゼミ(通年4)				
スポーツ・健康	個人スポーツ・卓球Ⅰ(1) 個人スポーツ・硬式テニスⅠ(1) 個人スポーツ・バドミントンⅠ(1) 個人スポーツ・ゴルフⅠ(1) 個人スポーツ・フライングディスクⅠ(1) チームスポーツ・バレーボールⅠ(1) チームスポーツ・バスケットボールⅠ(1) チームスポーツ・ソフトボールⅠ(1) チームスポーツ・サッカーⅠ(1) チームスポーツ・カローリングⅠ(1) フィットネス・トレーニングⅠ(1) フィットネス・フィットネスⅠ(1) フィットネス・エアロビクスⅠ(1) シーズンスポーツA・ゴルフ(1) 障害者スポーツA(1)		個人スポーツ・卓球Ⅱ(1) 個人スポーツ・硬式テニスⅡ(1) 個人スポーツ・バドミントンⅡ(1) 個人スポーツ・ゴルフⅡ(1) 個人スポーツ・フライングディスクⅡ(1) チームスポーツ・バレーボールⅡ(1) チームスポーツ・バスケットボールⅡ(1) チームスポーツ・ソフトボールⅡ(1) チームスポーツ・サッカーⅡ(1) チームスポーツ・カローリングⅡ(1) フィットネス・トレーニングⅡ(1) フィットネス・フィットネスⅡ(1) フィットネス・エアロビクスⅡ(1) シーズンスポーツB・スケート(1) 障害者スポーツB(1)		2単位
	2単位				
コミュニケーション系(演習系)	英語	ベーシック英語リーディングA(1) エレメンタリー英語リーディングA(1) インターメディアイト英語リーディングA(1) アドバンス英語リーディングA(1)			1単位
		ベーシック英語リーディングB(1) エレメンタリー英語リーディングB(1) インターメディアイト英語リーディングB(1) アドバンス英語リーディングB(1)			1単位
	外国語基礎	ベーシック英語コミュニケーションA(1) エレメンタリー英語コミュニケーションA(1) インターメディアイト英語コミュニケーションA(1) アドバンス英語コミュニケーションA(1)			1単位
		ベーシック英語コミュニケーションB(1) エレメンタリー英語コミュニケーションB(1) インターメディアイト英語コミュニケーションB(1) アドバンス英語コミュニケーションB(1)			1単位
第一外国語	ドイツ語基礎A(通年2) ドイツ語基礎B(通年2) ロシア語基礎A(通年2) ロシア語基礎B(通年2) フランス語基礎A(通年2) フランス語基礎B(通年2) 中国語基礎A(通年2) 中国語基礎B(通年2)			4単位	
外国語演習	英語	英語コミュニケーションIA(2) 英語コミュニケーションIB(2) メディア英語A(2) 英語資格対策ⅠA(2) 英語資格対策ⅠB(2) 英語セミナーA(2)	英語コミュニケーションIIA(2) 英語コミュニケーションIIB(2) メディア英語B(2) 英語資格対策ⅡA(2) 英語資格対策ⅡB(2) 英語セミナーB(2)	左の単位以外で 全学共通科目の いずれかから 8単位	
		ドイツ語演習Ⅰ(2) ドイツ語応用Ⅰ(2) ロシア語演習Ⅰ(2) ロシア語応用Ⅰ(2) フランス語演習Ⅰ(2) フランス語応用Ⅰ(2) 中国語演習Ⅰ(2) 中国語応用Ⅰ(2)	ドイツ語演習Ⅱ(2) ドイツ語応用Ⅱ(2) ロシア語演習Ⅱ(2) ロシア語応用Ⅱ(2) フランス語演習Ⅱ(2) フランス語応用Ⅱ(2) 中国語演習Ⅱ(2) 中国語応用Ⅱ(2)		
ソフィア系(講義系)	自然の探究	数学A(2) 数学B(2) 統計学A(2) 統計学B(2) 物理学A(2) 物理学B(2) 化学A(2) 化学B(2) 地学A(2) 地学B(2) 生物学A(2) 生物学B(2)			4単位
	人間の探究	哲学A(2) 哲学B(2) 倫理学A(2) 倫理学B(2) 論理学A(2) 論理学B(2) 心理学(2) 日本史A(2) 日本史B(2) 東洋史A(2) 東洋史B(2) 西洋史A(2) 西洋史B(2) 文学A(2) 文学B(2) 言語学A(2) 言語学B(2)			4単位
	社会の探究	日本国憲法(2) 法学(2) 政治学A(2) 政治学B(2) 社会学A(2) 社会学B(2) 経済学A(2) 経済学B(2) 地理学A(2) 地理学B(2) 教育学A(2) 教育学B(2)			4単位
	新領域	ジェンダー論A(2) ジェンダー論B(2) 健康科学A(2) 健康科学B(2) 環境科学A(2) 環境科学B(2) 情報科学A(2) 情報科学B(2) 平和論A(2) 平和論B(2) 職業と社会(2) グローバル・メディア論(2)			4単位
	テーマ	異文化研究(2) 教養テーマ講義A(2) 教養テーマ講義B(2) 教養テーマ講義C(2) 教養テーマ講義D(2)			
		中京大学を知る(2) 海外教養科目(4)			

- 1
- 2
- 3
- 4
- 5
- 6
- 7
- 8
- 9
- 10
- 11
- 12
- 13
- 14
- 15
- 16
- 17
- 18
- 19
- 20
- 21
- 22
- 23
- 24
- 25
- 26
- 27
- 28
- 29

6 全学共通科目について

問合せ先 教務課：名古屋 5号館 1F 豊田 1号館 1F

全学共通科目について

大学においては専門的知識を身に付けるだけでなく、幅広く深い教養と総合的な判断力を培うためのカリキュラムが用意されています。全学共通科目には多様な科目が置かれていますので、Webシラバスで各科目の内容を確認して科目を選択し、総合的な知識を身に付けるとともに、論理的思考力とコミュニケーション能力を磨いてください。
 ※履修登録は各自がCHUKYO ALBOで行います。
 ※復学者・編転入学者の履修については、教務課窓口まで申し出てください。

不開講科目／履修者数制限

履修希望者が極端に少ない場合、科目によっては、各学期始めに授業担当教員と履修者との合意のうえで、その学期の授業を不開講とすることがあります。

また、履修希望者が多すぎて授業に支障をきたす場合は、履修者数の制限を行うこともあります。初回の授業には必ず出席し、授業担当教員の説明をよく聞いてください。

基礎ゼミ／教養テーマゼミ／教養探究ゼミ

履修希望者は、初回の授業に必ず出席してください。

履修上の注意

- ①「基礎ゼミ」は1年生のみ履修登録できる科目です。
 ※2年生以上の再履修はできません。
- ②「教養テーマゼミ」は1～4年生が履修登録できる科目です。
- ③「教養探究ゼミ」は4年生が秋学期のみ履修登録できる科目です。

スポーツ・健康

スポーツ・健康科目(各1単位)の中から卒業所要単位として2単位を修得しなければなりません。

各学期を通して全ての科目が開講されているとは限りません。

履修上の注意

- ①各セメスターともに1科目(1単位)しか履修登録できません(シーズンスポーツを除く)。
- ②各スポーツ・健康科目は履修者数制限を行います。
- ③「Ⅰ」は春学期、「Ⅱ」は秋学期の開講科目となります。
- ④「Ⅰ」と「Ⅱ」は独立した科目ですが、「Ⅰ」は基礎的な授業展開を行い、「Ⅱ」は発展的な授業展開を行います。
 したがって、「Ⅱ」を履修登録する際には同一科目の「Ⅰ」を修得しておくか、過去に当該科目(スポーツ)と同等の経験を有することが望まれます。
- ⑤「シーズンスポーツA・ゴルフ」は春学期の集中講義期間に行います。履修を希望する場合は、CHUKYO ALBOで履修登録を行った上で、4月上旬の「シーズンスポーツA・ゴルフ」ガイダンスに必ず出席してください。詳細は、3月下旬～4月上旬にCHUKYO ALBOにてお知らせします。
 「シーズンスポーツB・スケート」は豊田キャンパスにて行います(授業時間帯は豊田キャンパスの時間帯)。詳細は、3月下旬～4月上旬にCHUKYO ALBOにてお知らせします。
 シーズンスポーツのみの履修登録も可能です。
 シーズンスポーツは個人スポーツ、チームスポーツ、フィットネスとの同時履修登録が可能です。
- ⑥障害者スポーツA・Bは、身体的な事情によって長期にわたり他のスポーツ種目の履修が困難と考えられる学生を対象とします。医療機関が発行する診断書が必要です。まず、授業担当教員と当該学生との間で日常生活活動能力の程度や実施可能な身体活動について面談します。面談を通じて同意の得られた身体運動を中心

に授業の展開方針を決めます。履修希望者は教務課窓口まで申し出を行った後、授業担当教員に履修許可を得てください。

英語

下表の4区分(英語選必①～④)の中から卒業所要単位として各区分1科目(1単位)を修得してください。

区分	科目名	開講セメスター／単位数	卒業要件
英語選必①	アドバンスト英語リーディングA インターミディエイト英語リーディングA エレメンタリー英語リーディングA ベーシック英語リーディングA	春学期 ／各1単位	1単位 選択 必修
英語選必②	アドバンスト英語リーディングB インターミディエイト英語リーディングB エレメンタリー英語リーディングB ベーシック英語リーディングB	秋学期 ／各1単位	1単位 選択 必修
英語選必③	アドバンスト英語コミュニケーションA インターミディエイト英語コミュニケーションA エレメンタリー英語コミュニケーションA ベーシック英語コミュニケーションA	春学期 ／各1単位	1単位 選択 必修
英語選必④	アドバンスト英語コミュニケーションB インターミディエイト英語コミュニケーションB エレメンタリー英語コミュニケーションB ベーシック英語コミュニケーションB	秋学期 ／各1単位	1単位 選択 必修

※場合によっては不開講となる科目もあります。

履修上の注意

- ①1年生配当科目のため、1年生で履修することが望まれます。
 - ②シラバスを参照し、各区分(英語選必①～④)から、それぞれ1科目を履修しなければなりません(各科目のレベルと到達目標については下表を参照してください)。
 - ③各区分において履修登録できる科目数は、各学期1科目となります。
 - ④各区分において1科目修得した場合は、同一区分の他の科目は履修できません。
- ※履修登録は各自がCHUKYO ALBOで行います。なお、各科目には定員があり、履修者数制限を行います。

科目名	受講対象者のレベルと到達目標
アドバンスト	これまで英語学習に十分な力を注いできて高い英語力を持ち、さらに力を伸ばしたいと考えている学生や、英検2級程度の英語力を持つ学生を対象とする。英検準1級以上の学力をつけることを目標とする。
インターミディエイト	英検準2級程度の英語力を持ち、大学レベルの英語を身に着けたいと考えている学生を対象とする。英検2級以上の学力をつけることを目標とする。
エレメンタリー	英検3級程度の英語力を持つ学生を対象とする。英検準2級程度の学力をつけることを目標とする。
ベーシック	これまで英語学習にあまり力を注いでこなかったために英語の初歩に立ち戻って学習しようと考えている学生や、英検4級程度の英語力を持つ学生を対象とする。英検3級程度の基礎的な学力をつけることを目標とする。

第二外国語

【機械システム工学科・電気電子工学科】

ドイツ語、フランス語、中国語、ロシア語が開講されます。

【情報工学科・メディア工学科】

ドイツ語、フランス語、中国語、ロシア語、スペイン語、韓国朝鮮語が開講されます。

《外国語基礎A・B》

1年生は全員、外国語基礎A・Bを履修しなければなりません。クラスは新1年生ガイダンス内で発表します。

《外国語演習I・II及び応用I・II》

外国語演習I・II及び応用I・IIを履修する場合は、それに対応した外国語基礎A・Bを両方修得済みか、履修登録をしていなければなりません。履修希望者は必ず初回の授業に出席してください。

英語・第二外国語基礎科目の再履修について

再履修を行う場合は、事前申請が必要です。

詳細はCHUKYO ALBOで案内しますので確認してください。

- ①英語について、原則として、1年生で開講されている4区分の中の「ベーシック」または「エレメンタリー」で再履修してください。
- ②第二外国語について、1年生に履修した外国語と同一の外国語でなければなりません。やむを得ない理由で1年生と異なる外国語の履修を希望する場合には、1年生の秋学期の成績が開示されてから、2年生春学期の履修登録開始日前日までの間に教務課窓口に出してください。期間外の申請は認められません。変更理由やクラス定員の問題により変更が認められない場合もあります。

第三外国語

第二外国語の内、自分が修得した第二外国語以外の中から3つ目の外国語を修得し、全学共通科目の選択単位として卒業所要単位に算入することができます。

《第三外国語としての外国語基礎A・B》

第三外国語を履修する場合は、第二外国語で履修した外国語基礎A・Bの両方を修得済みでなければなりません。

第三外国語は、外国語基礎A・Bいずれか一方でも履修できます。

《第三外国語としての外国語演習I・II及び応用I・II》

第三外国語として希望する外国語演習I・II及び応用I・IIを履修する場合は、それに対応した第三外国語の外国語基礎AまたはBを修得済みか同時に履修登録しなければなりません。

《履修方法》

第三外国語の履修希望者は、春学期履修登録期間中及び修正期間中に教務課窓口へ申し出てください。

※第三外国語を履修する場合は、授業担当教員の許可が必要です。許可を得ずに履修登録した場合は、単位が認定されません。また希望するクラスの履修者数が多い場合は、履修できないことがあります。

外国語演習(英語)

各科目のレベルと到達目標については下表を参照してください。

科目名	受講対象者のレベルと到達目標
英語コミュニケーションⅠ	「話す」力の育成に重点を置き、オールラウンドコミュニケーション能力を身に付けます。TOEIC®400点～700点、英検2級、準2級程度の英語力を持つ学生を対象とします。
英語コミュニケーションⅡ	「話す」力の育成に重点を置き、オールラウンドコミュニケーション能力を身に付けます。TOEIC®700点程度、英検準1級程度の英語力を持つ学生を対象とします。
メディア英語	新聞、雑誌、テレビなどのメディアで使われる英語の理解力向上をはかります。
英語資格対策Ⅰ	留学や就職など様々な場で必要となる英語試験の対策を通じて総合的な英語力の向上をめざします。TOEIC®400点～700点、英検2級、準2級程度の英語力を持つ学生を対象とします。
英語資格対策Ⅱ	留学や就職など様々な場で必要となる英語試験の対策を通じて総合的な英語力の向上をめざします。TOEIC®700点程度、英検準1級程度の英語力を持つ学生を対象とします。
英語セミナー	専門的な英語の運用能力向上を望む学生のニーズに応えるための上級者用集中クラスです。

《履修上の注意》

「英語コミュニケーションⅠA、ⅡA、ⅠB、ⅡB」と「英語資格対策ⅠA、ⅡA、ⅠB、ⅡB」については、それぞれ以下の履修登録上の制限があります。

- ①春学期にⅠAとⅡAを同時に履修登録することはできません。
- ②秋学期にⅠBとⅡBを同時に履修登録することはできません。
- ③ⅡAを修得後、ⅠAを履修登録することはできません。
- ④ⅡBを修得後、ⅠBを履修登録することはできません。

自然の探究／人間の探究／社会の探究／新領域

「○○A」と「○○B」は独立した科目です。Webシラバスで各科目の内容を確認してください。

海外教養科目

- ①ISEP加盟大学、および中京大学海外交流協定大学へ交換留学生として選抜派遣された学生が留学先大学で修得した単位については、原則として全学共通科目にある科目に読み替えてこれを認定します(成績表上には「N」として表記されます)。
- ②上記読み替えがきかない科目の中で、教養教育研究院が認めた科目については、全学共通科目の「海外教養科目」として認定します。
- ③「海外教養科目」として認定できる単位数は4単位までとし、1または3単位などの分割認定も認めます。